

令和2年度事業計画（案）について

令和2年度事業計画（案）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 尾原ダム周辺のまちづくりと社会教育に関わる活動

（1）さくらおろち湖周辺遠足ウィーク

さくらおろち湖では平成25年度から雲南市内をはじめ流域の保育所、幼稚園等に対し遠足誘致期間（近年は9月初旬）を設定し、「水の縁推進事業さくらおろち湖周辺の遠足誘致事業」を実施し、子どもたちにボート体験、博物館の見学および動物とのふれあい等を行う。

【写真2～4】

		
写真-2 さくらおろち湖遊覧	写真-3 さくらおろち牧場で の馬とのふれあい	写真-4 ダムの見える牧場で の牛とのふれあい

（2）ヨシ工作ワークショップ、ヨシチップ加工

斐伊川で繋がる上下交流事業として、斐伊川河口の宍道湖岸に自生する刈ったヨシを活用し、刈り取ったヨシを使った工作を子どもたちに体験してもらいながら、ヨシのもつ水質浄化機能や昔ながらの建築材としてのヨシの活用についての学びの場を提供します。

特に、今年度は地域の団体や住民の協力を得て、ヨシを細断、加工を行い、商品化に向けた取り組みを引き続きを行う。

【実施事業】

①尾原ダム周辺活用事業

【写真5～10】

		
写真-5 ヨシで作った材料	写真-6 ワークショップでの 壁掛け作り	写真-7 ヨシによる環境学習

		
写真-8 ヨシによる環境学習 (馬房のヨシ壁製作)	写真-9 ヨシによる環境学習 (宍道湖岸のヨシ刈り)	写真-10 ヨシチップ加工

(3) 県民参加の森づくり事業 (みーもスクール)

雲南市・奥出雲町に跨る尾原ダム周辺にある雲南市2校、奥出雲町2校の小学校において健全な森林の姿と森林を健全にするための森林保全活動の大切さを児童に対し、理解を深めるための授業を実施する。

そのために、「竹の話」、「島根県の森林」、「人工林」、「森林保全の大切さ」、「森と生き物とのつながり」、「森林と雑木林と人のつながり」などのテーマを設定し、森の健全な姿を伝え、元気な森林とは何かについて学習するとともに、楽しさが実感できる体験活動を取り入れた森林環境保全授業を実施する。

【写真 11～16】

		
写真-11 講師による森林環境保全授業	写真-12 田井小 竹で米粉ケーキづくり	写真-13 亀嵩小 間伐材による草木染でハンカチ

		
写真-14 布勢小飾り炭づくり	写真-15 寺領小 竹で竹筒ごはんづくり	写真-16 布勢小焼き芋づくり

2 ダム周辺の森林水環境保全・景観保全に係る活動

(1) 企業等と連携 (CSR 活動)

斐伊川流域の企業と連携し、多くの協力を得て年2回 CSR 活動(7/13～17・9/13)を実施し、尾原ダム周辺の清掃、除草作業等尾原ダム周辺の環境美化を行う。

※7月については新型コロナウイルス蔓延防止対策に配慮し、特定日の実施でなく、一週間の期間で、企業等の要望により実施する。

【写真 17～19】

		
<p>写真-17 8月 CSR 活動 ：除草風景</p>	<p>写真-18 9月 CSR 活動 ：参加者全員で記念撮影</p>	<p>写真-19 さくらおろち湖祭りで 環境美化活動協力企業表彰</p>

(2) ダム景観保全、生物生息環境保全

尾原ダム周辺の道路及び遊休地の保全をはかるため、流域の企業、団体と連携し定期的に除草及びクズカズラ等の除去を行います。また、さくらおろち牧場(馬の放牧)やダムの見える牧場(乳牛の放牧)と連携し、牧歌的農村景観の保全を図るとともに、関係団体の協力を得て、周辺の遊休地を活用し伝統的作物「そば」「キシツツジ」の栽培を推奨します。

【写真 20～24】




		
<p>写真-20 ダム周辺の環境保全 事業(除草作業)</p>	<p>写真-21 キシツツジの栽培・ 種の保存</p>	<p>写真-22 伝統作物そば栽培 作業(種まき)</p>

	
写真-23 ダムに見える牧場の放牧風景	写真-24 さくらおろち牧場の放牧風景（仔馬の誕生）

番 号	企業・団体名	事業内容
1	いずも八山椒（有）	下布施残土処理場で山椒栽培
2	NPO ふるさと雲南	道の駅周辺の環境整備
3	さくらおろち湖きれいにする会	さくらおろち湖周辺道路の環境整備
4	木次乳業（有）	ダムに見える牧場周辺の景観・環境整備
5	雲南市シルバー人材センター	さくらおろち湖周辺道路（市道）の環境整備
6	（株）雲南 TRC	さくらおろち牧場周辺も景観・環境整備
7	出雲七福そばクラブ	下布施残土処理場そば栽培
8	森林組合（雲南市さくらの会）	さくらおろち湖周辺に植栽したさくらの維持
9	雲南花舞台を実現する会	八大竜王広場周辺の環境整備
10	温泉地域自治組織ダム湖の郷	下布施残土処理場そば・キシツツジの栽培

（３）森林の整備・管理（１００年先も誇れる森づくり）

尾原ダム周辺景観整備計画に添って、雲南市の花「さくら」と奥出雲町の木「もみじ」等を植栽し、継続して**１００年先も誇れる森づくり**を行います。

毎年尾原ダム周辺にさくらの記念植樹、ダム建設時の樹木伐採箇所へ水源涵養を目的としたカエデ、モミジの植栽、異常に繁茂した竹林を伐採整備し、広葉樹の植栽を行います。また、下刈り等については下流の住民を含めた地域住民の協力を得て行います。

【実施事業】

- ①島根県企業局源流地域保全支援事業
- ②さくらの記念植樹
- ③みーもの森づくり事業

【写真 25～27】

		
写真-25 サクラの記念植樹	写真-26 休地にカエデ植樹	写真-27 みーもの森づくり タイムカプセル開封

3 観光交流を含めた、尾原ダム周辺地域からの情報発信活動

(1) 情報発信の促進（ホームページ、案内標識）

「水の縁（えにし）による新たな出雲の国」の斐伊川・神戸川流域の上下流交流サイト及び「さくらおろち湖周辺を、100%楽しむ」サイトの作成・管理をはじめ、私たちのホームページ及び広報誌、地域のケーブルテレビ放送をはじめとするマスメディアを活用して、尾原ダム、水源地域の自然環境、文化、イベントなど情報を発信していきます。

また、さくらおろち湖周辺で開催されるイベント情報についても、適宜案内標識を整備し告知します。

「さくらおろち通信」を定期的に発行し、NPOさくらおろちの活動およびさくらおろち湖周辺のイベント等の情報を広く発信するとともに、事業推進を図ります。

【写真 28～29】

	
写真-28 「水の縁による新たな出雲の国」 サイト	写真-29 「さくらおろち湖周辺を、100%楽しむ」 サイト

(2) 斐伊川流域交流イベントの開催

水源地域の魅力の向上をはかるため、尾原ダム（さくらおろち湖）を念頭ににおいたイベントを関係諸団体と連携し、企画立案します。

(ア) さくらおろち湖祭り実行委員会

なかでも、ダム建設以前から実施している「さくらおろち湖祭り」は最大イ

ベントであり、今年も１０月に実施します。本イベントを継続・発展させることが水源地域への観光客の呼び込みに繋がるため、引き続き関係諸団体と連携して盛り上げていきます。

(イ) 尾原ダムクレストゲート点検放流イベント実行委員会

また、毎年３月の第１土曜日に実施されている「尾原ダムクレストゲート点検放流」は年に１度迫力のあるダムからの放流風景が観られるため、年々来訪者が増加しており、関係諸団体と連携して３月６日（土）の放流時に合わせて、交流イベントを企画立案し、賑わいを創出します。

(ウ) その他（地域団体の企画に参画及び協力）

(エ) 自主企画事業

斐伊川上下交流事業「そば打ち交流」の企画立案等を斐伊川下流自治体と連携し積極的に上下流交流の促進を図るとともに観光客の誘致に努めます。

(オ) その他（地域団体の企画に参画及び協力）

斐伊川流域における交流促進を図ることを目的に尾原ダムに隣接する「道の駅おろちの里」で開催されている「青空市」への参画、「松江市白潟天満宮夏祭り」への参加、飯南町志津見ダムで開催される「ポピー祭り」（新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止）や「コスモス祭り」への参加、尾原ダムで開催される「水の日」イベント「水辺に乾杯」へ積極的に参画する。

【写真 30～39】

		
<p>写真-30 さくらおろち湖祭り</p>	<p>写真-31 湖上花火大会</p>	<p>写真-32 水辺に乾杯イベント</p>
		
<p>写真-33 尾原ダムクレストゲート点検放流風景</p>	<p>写真-34 夜の尾原ダム・星空観察会</p>	<p>写真-35 志津見ダムポピーまつり</p>

		
<p>写真-36 志津見ダムコスモスまつり</p>	<p>写真-37 松江市白潟天満宮 夏祭り物産販売出店</p>	<p>写真-38 志津見ダムCSR</p>


<p>写真-39 道の駅おろちの里 青空市の風景</p>

(3) 尾原ダムの魅力の発掘（実行委員会）

(ア) さくらおろち湖写真コンテスト実行委員会

さくらおろち湖周辺の良好な景観を発信し、魅力を向上させるため、さくらおろち湖周辺のビューポイント・写真撮影スポットの発掘を行うため、「さくらおろち湖写真コンテスト」を実施します。（今年度第6回）

ダム周辺地域の施設やイベント開催時に展示するなど情報発信媒体として活用していきます。

(イ) さくらおろち湖ワカサギ育成活動推進協議会（実行委員会）

尾原ダムへの来訪者が冬季間には減少傾向にあり、さくらおろち湖に新たな利用者の増と新たな地域資源とするため、地元漁業協同組合と連携し、ダム湖でのワカサギ育成を図っていきますが、釣果が上がっていきなく苦慮していますが、今後、関係機関と連携して調査研究を行い、釣果をあげていきます。

【写真 40～41】

<p>写真-40 さくらおろち湖写真コンテストパンフレット</p>	<p>写真-41 ワカサギ卵の孵化装置設置</p>

4 ボートやサイクリングなど、ダム湖とその周辺を活用したスポーツレクリエーション活動

当法人は、法人設立以来、さくらおろち湖スポーツ競技施設（県営施設：ボート競技施設、自転車競技施設）の管理を島根県から受託します。

また、雲南市からは雲南市農村公園施設及びさくらおろち湖ランニングバイク場の管理を受託します。

尾原ダムは建設当初から国土交通省、島根県、雲南市、奥出雲町が連携し、「地域に開かれたダム」を目ざした施設整備が行われ、サイクリングコース（観光庁ランナーズインフォメーション研究所）国内初の認定コースに認定）や平成28年度高校総体ボート競技会場として使用されたボート競技施設（延長1000mの公認コース）や付随する設備が完備されており、様々な自転車競技大会やボート競技大会や練習会場として利用されていますが、さらにダム周辺の良好な景観や自然そして地域の資源を活用した新たな魅力の発掘を行っていきます。

今後も引き続き、当法人は各種スポーツイベントの運営及び企画・立案に参画していきます。

4月 さくらおろち湖トレイルランニングレース

さくらおろち湖周辺には、出雲神話ゆかりの地や松江藩主が巡行した殿様街道があり、古代からの文化や田舎の温かさを体感し、過酷な道なき道を走り切り、この上ない充実感が味わえるスポーツです。

※新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止

5月 さくらおろち湖お花見レガッタ大会

すばらしい景観と新緑の山々をさくらおろち湖面から眺めながら艇を漕ぎ、心地よい汗と共に艇友の親交が図れる大会です。

※新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止

さくらおろち湖ウォーク大会

古代ロマンに思いを馳せ、ヤマタノオロチ伝説の地で新緑の山、春陽に映える湖面、日本の原風景が残る奥出雲を歩きながら体感できる大会です。

※新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止

9月 さくらおろち湖トライアスロン大会

さくらおろち湖内のスイム：1500m、サイクルコースのバイク：40km、ダム周回道路のラン：10kmの島根県で初めて開催された大会で今年第5回目です。全国的にも珍しいダム湖でのスイムとすばらしいダム周辺の景観を体感できる大会です。

※新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止

11月 さくらおろち湖ロゲイニング大会

ロゲイニングとは、地図とコンパスを使用するアドベンチャースポーツです。尾原ダム周辺の史跡や名所など様々な場所が選定されており、子どもから高齢者、家族、初心者まで楽しみながらできる大会です。

県ボート協会及び自転車競技連盟等主催の大会

ボート競技については高校及び一般の県大会や中国大会が開催されています。自転車競技については高校及び一般の県大会の他、地元主催の奥出雲サイクリングが開催されています。

※4～6月開催予定の大会は新型コロナウイルス蔓延防止対策により、開催中止

【写真 42～53】

		
写真-42 さくらおろちトレイルランニング大会	写真-43 さくらおろち湖トライアスロン大会	写真-44 さくらおろち湖スプリントトライアスロン大会
		
写真-45 さくらおろちロゲイニング大会	写真-46 さくらおろちランニングバイク体験会	写真-47 さくらおろち湖カヤック体験会

		
<p>写真-48 さくらおろち湖ウォーキング大会</p>	<p>写真-49 ウォーキングのつどい</p>	<p>写真-50 さくらおろち湖自転車競技大会</p>
		
<p>写真-51 奥出雲サイクリングロードレース大会</p>	<p>写真-52 さくらおろち湖お花見レガッタ大会</p>	<p>写真-53 スポーツ競技施設管理委託業務（ボート）</p>